

コード	302020302
記入日	H26.6.5

課コード	110
課名	福祉長寿課
課長名	峯脇 泉
担当者	平尾 好春

事業評価表【事後評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	有川地域福祉センターふれあい空調設備改修事業
----------	------------------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 25 年度 ~ 平成 25 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	3	政策名称	誰もが安心できる保健・医療・福祉の充実	款コード	3
施策コード	302	施策名称	協力し支えあう地域福祉の推進	項コード	1
基本事業コード	30202	基本事業名称	地域福祉推進体制の整備	目コード	8
事務事業コード	3020203	事務事業名称	有川福祉センター管理費	細目コード	248
関連計画	法令・条例規則等				

計画 (PLAN)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 施設利用者数 (年間)		(対象指標1)	11,146名 (年間)			
(対象2)		(対象指標2)				
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率 (上段：全体、下段：評価年度)				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・故障している2階部分 (食堂・ホール) の空調設備が、交換部品等の生産終了により修繕不能であることから取替工事を行った。 →空調設備改修工事 1.0式	① ***** 空調機改修工事	1.0式	100%	工事実績÷ 工事計画	***** 平成25年度
		(達成率分析)	計画通りに工事を進め、施設利用の快適性を確保した。			
		②				
		(達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率 (上段：全体、下段：評価年度)				
		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
	・空調機の改修により、センター2階部分の食堂・ホールの空調機を改修し、快適性を図る。	① ***** 利用可能日数	365日	100%	利用可能日数 ÷365日	***** 平成25年度
		(達成率分析)	計画通りに改修し、快適に利用できるようになった。			
		②				
		(達成率分析)				

実施 (DO)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 25 ~ H 25		24年度以前	25年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① %	100	100		100	100
	②					
成果指標	① %	100	100		100	100
	②					
総事業費 C (A+B)	千円	3,942	3,729		3,942	3,729
直接事業費 A	千円	3,942	3,729		3,942	3,729
人件費 B	千円					
内 従事職員数	人					
人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
財 国補助金	千円					
源 県補助金	千円					
内 起 債	千円	3,700	3,500		3,700	3,500
其 他	千円					
財 一般財源	千円	242	229		242	229

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1 次 評 価	妥 当 性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい いいえ	理 由	計画的な改修工事を行う中で、最後に残った部分であった。
	有 効 性	・事業の目的は達成されましたか。	● はい いいえ	理 由	改修により、より快適な利用ができるようになった。
	有 効 性	・より少ない費用や業務量で事業や活動が効率的に実施できましたか。	● はい いいえ	理 由	入札により、若干安価で執行できた。

改善 (ACTION)

1 次 評 価	○今後の関連事業に対する改善点 (事業方法の検証・事業の成果等の検証を踏まえて、今後の関連事業等に対する改善点)	
		耐用年数を過ぎた設備の適正なメンテナンスを図るとともに、設計及び工事費の予算確保に努める。
1 次 評 価	○目的が達成されていない場合の課題と改善策 (目的が達成されていない場合、また、課題が継続している場合の改善策)	
		目的は達成された。
2 次 評 価	本施設は、各種福祉サービスや生きがいづくり、健康づくりなど多くの方に利用されていることから、今後の施設の管理については、利用者に支障がないよう修繕計画等により適正な維持管理に努めること。	

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。